



鶴見川多目的遊水地見学会と 鶴見川の生きものの観察(魚編)



鶴見川流域に住む人々を水害から守るとともに、市民の憩いの場や生きものの暮らす場所にもなっている鶴見川多目的遊水地。ぜひこの機会に遊水地のしくみを知り、鶴見川を体験してみませんか？

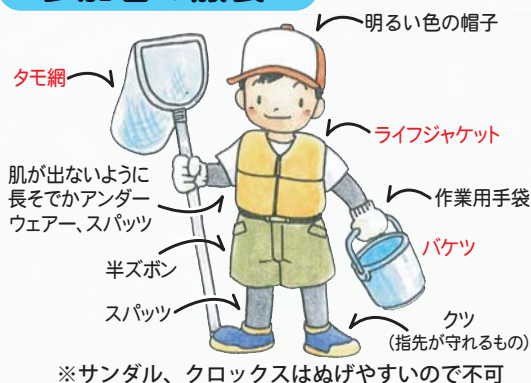
要申込み
定員になり次第締切り

2017年 **5月6日(土)**

9:45 ~ 12:45

※雨天時は5月7日(日)に延期

参加者の服装



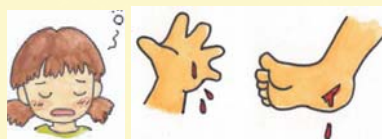
※サンダル、クロックスはぬげやすいので不可

持ち物

タオル、着替え、飲みもの、雨具など
服装は左のイラストを御覧ください。
(ライフジャケット、タモ網、バケツは貸出します)



こんな場合は川に入れません



- ・熱がある
- ・下痢など体調不良
- ・手足にキズがあるなど

観察した生きものは川にかえします。持ち帰りはできません。

集合場所：地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

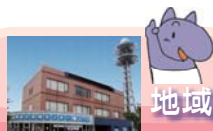
実施場所：鶴見川多目的遊水地～亀の甲橋下の鶴見川

定員：小学生以上の子ども20名とその保護者(※小学生は保護者同伴)

参加費：300円(保険代等)

友の会
2P

当日連絡先
080-5405-9742



地域防災施設 鶴見川流域センターによつて

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



5月のテーマ <5月15日は総合治水の日>

鶴見川流域は、戦後、急激な開発が進み、森や田畑の減少で保水力・遊水力が激減。流域は度重なる水害に見舞われ、甚大な被害が続きました。河川改修だけで水害を食い止めるのは不可能となり、流域全体で水害を防いでいこうと、昭和50年代に入り、「鶴見川流域総合治水対策」を全国にさがけてスタートしました。

平成16年からスタートした鶴見川流域水マスタープランは、その「鶴見川流域総合治水対策」をさらに発展させた総合的な流域計画です。5月15日は総合治水の日。5月の流域センターは、水マスの原点でもある「総合治水」について考えます。

4/29 「スタンプラリー 2017」がスタート！

鶴見川の源流は？河口は？バクの形をした流域を発見する旅に出かけませんか。市民団体の活動場所、企業や行政の施設など拠点を2ヶ所回るとに流域センターへ。ポイントをためれば、水マスを学習できる※参加賞と交換ができます。詳細は流域センターでご確認ください。※流域センター応援団の提供です。



作ろう！広めよう！チョウのビオトープ

都会でも個人の庭や会社の敷地でチョウが来る花や草を育てることで、生きもののつながりの輪が広がります。今年は家庭でもできるビオトープ作りのイベント（4/29・5/13）で、生きもののつながりを広げていきます。



<港北オープンガーデン（主催：横浜市港北区）に参加します。>

4/21（金）～23（日） 5/12（金）～14（日）

港北オープンガーデン 2017 検索

センターのご利用について

【センター友の会】センターに来ると1P。10Pから流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 1P、無料イベント参加 1P、有料イベント参加 2P、雨の日はプラス 友の会 1P。

【昼食】イベント開催日は1Fコミュニティルームを昼食の場所として開放します。

お気軽にご利用ください。

時間 12:00～13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター雑】小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。保護者の方はお子さんから目を離さないでください。

【飲み物】給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索（火曜休館10:00～17:00）〒222-0036 横浜市港北区小机町2081



JR 横浜線小机駅から徒歩約7分

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999
開館 10:00～17:00 休館 毎週火曜日

お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加するイベントの□にチェックを入れ、参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。※小学生以下は保護者同伴です。中学生以上の未成年の参加は可能ですが、保護者の了解が必要です。

☐ 5/6（土）「鶴見川多目的遊水地見学会と鶴見川の生きものの観察（魚編）」

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998